

デューク autocult

Jeep CJ5 Universal Camper (米国, 1969)

キャンプ

scale 1:43

#09017

release

06/2022

limited edition 333 pcs.



三本目の車軸にのせられたハウス

理想のキャンピングカーを求めて、1960年代後半にアメリカのチャールズ・チャック・プラターは新しいデザインを考案した。

彼の考え方は、標準的なジープCJ5にボディ構造を結合させるというものだった。しかし、ホイールベースの短いジープでは、リアエンドから大きくはみ出した構造にすることは無理だった。そこでチャールズ・プラターは、キャンピングカーのボディを装着できるように、リビングルームとスリーピングスペースのために専用の車軸を追加した。ジープCJ5シリーズのリア部分の寸法に合わせて正確に作られた単車軸のキャンピング構造体は、ドッキングさせることができ、ジープCJ5をキャンピングカーに変身させることができた。キャンピングカーのインテリアは、当時の他のキャンピングカーと比べても、快適性に欠けることはなかった。また、長い支柱のおかげで、キャンピングカーは連結せずに使用するこ

とも可能だった。そうすることで、いくつかの利点が得られた。ジープのオーナーは、オフロードカーとして普段どおりに使えるだけでなく、何の制限もなくキャンピングカーを自在に享受でき、さらにこの特殊キャンピングカーは当時の通常のキャンピングカーよりもかなり安価であった。

ライセンス生産を引き継いだジープ・カイザー社は、短期間のうちにキャンピングカー用ボディを改良し、量産体制に入った。1969年からはカイザー・ジープ社の正規ディーラーで2,198USドルで購入できるようになった。そのボディは、1955年以降に生産ラインで生み出されたジープCJ5であれば、どれでもドッキングさせることができた。1969年を通じて、合計336人の購入者がジープの特別なキャンピングカー用ボディで旅することを希望した。1970年になると、この特別なボディはジープのモデルレンジから外れてしまった。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de